



高野史男先生

# 高野史男先生略歴・著作目録

## 略 歴

- 1917年 3月 5日 千葉県千葉市に生まれる。
- 1929年 3月31日 千葉女子師範学校付属小学校卒業。
- 1934年 3月31日 千葉県立千葉中学校卒業。
- 1938年 3月15日 東京高等師範学校文科第四部卒業。
- 1938年 3月31日 岡山県女子師範学校教諭（1941年 3月31日休職）。
- 1941年 4月 1日 東京文理科大学地学科地理学専攻入学。
- 1943年 4月 1日 岡山師範学校助教授（1943年 4月 2日休職）。
- 1944年 9月20日 東京文理科大学卒業。
- 1946年 9月30日 東京文理科大学研究科特別研究生（前期）修了。
- 1947年 4月 1日 長野師範学校男子部講師。
- 1947年 7月14日 長野師範学校教授。
- 1949年 6月30日 信州大学助教授（教育学部）に併任。
- 1951年 3月31日 信州大学助教授（教育学部）。
- 1951年10月16日 愛知学芸大学（現愛知教育大学）助教授。
- 1956年 1月 3日 海外出張（インド）（1956年 1月31日まで）。
- 1958年 4月 1日 岐阜大学講師（学芸学部）に併任（1958年10月15日まで）。
- 1958年 9月10日 文部省内地研究員（東京教育大学理学部）（1959年 3月10日まで）。
- 1960年 4月 1日 日本地理学会評議員（1978年 3月31日まで）。
- 1961年 5月26日 理学博士学位取得（都市圏パターンに関する地域構造論的研究）東京文理科大学第243号。
- 1962年 4月 1日 岐阜大学講師（学芸学部）に併任（1963年 3月31日まで）。
- 1966年 2月16日 愛知学芸大学（現愛知教育大学）教授。
- 1966年 4月 1日 静岡大学講師（教養部・工学部）に併任（1968年 3月31日まで）。
- 1966年10月16日 東京教育大学講師（理学部・大学院理学研究科）に併任（1967年 3月31日まで）。
- 1967年 4月 1日 愛知大学非常勤講師（文学部）（1971年 3月31日まで）。
- 1967年 6月16日 岐阜大学講師（教育学部）に併任（1967年12月31日まで）。
- 1968年 1月21日 文部省在外研究員（インド・パキスタン・イギリス・ドイツ・フランス。南アジア後進地域（特にインド）における都市化の欧米先進地域との比較地理学的研究のため）（1968年11月20日まで）。
- 1969年 6月15日 日本学術会議地理学研究連絡委員会委員（1972年 5月17日まで）。
- 1971年 4月 1日 東京教育大学助教授（理学部・大学院理学研究科）。
- 1971年 4月 1日 愛知教育大学講師に併任（1972年 3月31日まで）。
- 1971年 5月 1日 日本地理学会常任委員（企画委員長）（1972年 3月31日まで）。
- 1972年 2月 1日 文部省学術審議会専門委員（科学研究費分科会）（1975年12月31日まで）。
- 1972年 4月 1日 日本地理学会常任委員（編集委員長）（1974年 3月31日まで）。
- 1972年 4月 1日 上智大学非常勤講師（外国語学部）（1974年 3月31日まで）。

- 1972年10月21日 東京大学講師（理学部・大学院理学系研究科）に併任（1973年3月31日まで）。
- 1974年4月1日 日本大学非常勤講師（文理学部）（1975年3月31日まで）。
- 1974年5月16日 東京教育大学教授（理学部）。
- 1975年5月1日 筑波大学教授（地球科学系・大学院地球科学研究科）に併任。
- 1977年2月1日 文部省学術審議会専門委員（科学研究費分科会）（1979年1月31日まで）。
- 1977年4月1日 筑波大学教授（地球科学系・大学院地球科学研究科・大学院地域研究研究科）。
- 1977年4月1日 東京教育大学教授（理学部）に併任（1978年3月31日まで）。
- 1978年4月1日 立正大学非常勤講師（文学部・大学院文学研究科）（1980年3月31日まで）。
- 1978年5月16日 金沢大学講師（教育学部）に併任（1978年10月15日まで）。
- 1979年1月10日 琉球大学講師（法文学部）に併任（1979年3月31日まで）。
- 1979年4月1日 指定職（4号）
- 1979年9月5日 第24回国際地理学会議組織委員会委員（現在に至る）。

## 著 作 目 録

## I. 論 文

刊行年	題 目	発表誌・発行所, 巻数・号数
1948	交通の社会地理学的意味	信濃郷土科学研究会研究報告第1集
1948	社会科における地域社会の問題	信濃教育 743号
1950	社会地理学試論	田中啓爾先生記念大塚地理学会論文集
1950	地理学における歴史的方法と動態的方法	新地理 4-9 (帝国書院)
1951	隔絶山村「秋山」の社会地理学的研究	信州大教育学部研究論集 1
1952	日本における農業地域の分化 (謄写版)	愛知学芸大地理学会報 6号
1952	蒲郡の集落構造 (謄写版)	愛知学芸大地理学報告 1
1953	農村都市としての安城	愛知学芸大地理学報告 3
1954~55	地理学本質論ノート (1), (2)	愛知学芸大地理学報告 5, 同 6
1955	飯田市及び伊那市の勢力圏	伊那 330号 (伊那郷土史学会)
1956	大都市郊外論	愛知学芸大地理学報告 8
1958	異質社会の接触と同化—北海道におけるアイヌと和人との複合社会—	人文地理 9-6
1958	The City-Region Network as the Structure of Geographical Area in Nagoya District	愛知学芸大研究報告 第7輯 社会科学
1958	挙母市の都市構造と近代工業トヨタの影響 (片岡信と共著)	愛知学芸大地理学報告 11
1958	一宮市の商圏—主として小売商圏について—	一宮市調査報告書 (中部都市学会)
1959	名古屋地方の都市化の諸形態と都市化の概念規定 (謄写版)	東京教育大人文地理談話会報 4号
1959	The City Region Network as the Structure of Area	Proceedings of I. G. U. Regional Conference in Japan, 1957
1959~60	都市圏研究序説 (上) (下)	愛知学芸大地理学報告 13, 同 15・16
1959	都市化の類型と概念規定	地理学評論 32-12
1960	春日井市民の都市生活圏	愛知学芸大地理学報告 14
1960	再び都市化の概念について	地理 5-11 (古今書院)
1962	地理学と都市計画	都市問題 53-4
1962	都市圏パターンに関する地域構造論的研究	愛知学芸大地理学報告 19
1963	都市圏パターンに関する地域構造論的研究 (要旨)	地理学評論 36-1
1964	都市の本質—北海道帯広市の実例から—	愛知学芸大地理学報告 21・22
1964	中京大都市圏における人口流動	地理 9-7 (古今書院)
1965	豊橋・浜松両都市相互および周辺地域との機能的関連	愛知学芸大地理学報告 23・24
1965	都市問題と地価	都市経済研究 2-3
1966	都市学成立の基盤	日本都市学会年報 1
1970	ロンドンの都市問題と市民生活—景観地理学的考察—	愛知教育大地理学報告 33
1970	自動車工業都市豊田の形成と発展 (水野孝文と共著)	地理 15-5 (古今書院)
1970	中京経済圏における中津川市の地位と役割	愛知教育大地理学報告 34
1970	地理学における都市分析	ジュリスト 457号
1971	地理学と地理学習との結合	愛知教育大地理学報告 36・37

刊行年	題 目	発表誌・発行所, 巻数・号数
1973	西南日本諸都市の産業基盤について	地理学評論 46-3
1974	商業地と商圏	地理月報200号 (二宮書店)
1974	産業基盤からみた日本の都市の一考察	東京教育大地理学研究報告18
1975	大型店の進出による都市システムへの影響について(高阪宏行と共著)	東京教育大地理学研究報告19
1975	岡崎市における都市再開発とその影響(杉村暢二・高阪宏行と共著)	地理学雑誌 84-4
1975	地理的現象の本質とその考察について	地理月報220号 (二宮書店)
1977	大塚における地誌学派的形成と発展	東京教育大地理学研究報告21
1977	北陸地方における工業都市発達の要因について	筑波大人文地理学研究Ⅰ
1978	最近の日本の商業に関する地理的一考察	小出武先生古稀記念論文集
1979	中規模都市におけるCBDの画定とその機能の集積状況—千葉市と岐阜市を事例として—(福島義和と共著)	筑波大人文地理学研究Ⅲ
1979	日本海沿海地域考—地理的事象の本質について—	地域研究 (立正地理学会) 20-1 (通巻29)

## II. 著書 (共著・分担執筆を含む)

刊行年	書 名	発 行 所
1954	伊藤郷平編著「地方都市の研究」第6章, 豊橋の経済圏	古 今 書 院
1957	愛知県都市圏調査資料 (その一) (謄写版)	愛 知 県
1957	木内・藤岡・矢嶋編「集落地理講座」第2巻第4章11, 地方都市の構造	朝 倉 書 店
1957	藤岡謙二郎編「人文地理学研究法」Ⅱ各論11, 都市社会の研究法	朝 倉 書 店
1959	木内・藤岡・矢嶋編「集落地理講座」第4巻第2章9, インドの集落	朝 倉 書 店
1960	中部都市学会編「春日井市調査報告書」第1章第4節, 春日井市の都市圏	春 日 井 市 役 所
1961	石田・矢沢・入江編「世界地理4, アジア・アフリカ」インド・パキスタン地誌	古 今 書 院
1961	多田文男編「新世界地理5, インド・西亜」2, インド	朝 倉 書 店
1963	市誌編集委員会「新城市誌現状篇」第3章1, 商工業と市民生活圏	愛 知 県 新 城 市
1963	伊藤郷平他編「日本地誌ゼミナール東海地方」Ⅱ, 5, 東海地方の都市と都市圏	大 明 堂
1963	世界地理風俗大系第11巻「インド半島」インド半島の自然	誠 文 堂 新 光 社
1964	木内信蔵他編「日本の都市化」第2章5, 農村の都市化	古 今 書 院
1964	清水馨八郎編「新宿副都心研究」第7章, 百貨店から見た繁華街(盛り場)について	副 都 心 研 究 会
1964	中部都市学会編「瀬戸市開発計画調査報告」第3編第3章, 都市・農村の配置	瀬 戸 市
1965	中央社編「世界各国総事典」インド・セイロン・パキスタン—領域と自然	中 央 社
1965	伊藤郷平編著「現代社会と地理学」第4章, 都市・村落論	大 明 堂
1965	国際情報社編「これが新しい世界だ. 12—南アジア—」前進する南アジア諸国	国 際 情 報 社
1966	谷岡武雄他編「応用地理学とその課題」各論3, 都市問題と地理	大 明 堂
1967	青野壽郎他編「日本地誌7, 東京都」総説Ⅳ人文4, 商業・貿易	二 宮 書 店
1968	青野壽郎 他編「日本地誌5, 関東地方総論・茨城県・栃木県」関東地方総論Ⅳ-7, 商業・貿易	二 宮 書 店
1969	青野壽郎他編「日本地誌12, 愛知県・岐阜県」愛知県総説Ⅳ4・5, 県内地域誌Ⅰ, Ⅱ	二 宮 書 店
1971	木内・藤岡編「講座 都市と国土2」第6章2, 国土の都市化と都市圏—中京圏—	鹿 島 出 版 会

刊行年	書名	発行所
1971	「社会の発展と地理学」(伊藤郷平と共編)第6章, 地域開発と生活環境	大明堂
1971	木内・田辺編著「広域中心都市」第8章, 過大広域中心都市名古屋	古今書院
1972	青野壽郎他編「日本地誌11, 長野県・山梨県・静岡県」静岡県総説IV 5, 商業・貿易, 県内地域誌II 4, 浜名湖の観光	二宮書店
1972	伊藤郷平編「中京圏」補論2, 中京圏の地域構造論的考察	大明堂
1972	尾留川正平他編「人文地理調査法」4・3 経済圏—商圏調査を中心として—	朝倉書店
1972	青野壽郎他編「日本地誌9, 中部地方総論・新潟県」総論, 位置領域・都市	二宮書店
1973	日本地誌研究所編「地理学辞典」地域構造・都市圏など31項目	二宮書店
1974	青野壽郎他編「日本地誌15, 大阪府・和歌山県」和歌山県総説IV 5, 商業・貿易	二宮書店
1975	大型店影響対策・岩手県商圏調査報告書(タイプ謄写版, 高阪宏行と共著)	岩手県
1976	青野壽郎他編「日本地誌20, 佐賀県・長崎県・熊本県」長崎県内地域誌I・2, 港町長崎ほか	二宮書店
1977	「都心再開発」(田辺・二神と共編著)第4章, 日本における巨大都市の都心再開発	古今書院
1978	青野壽郎他編「日本地誌17, 岡山県・広島県・山口県」広島県総説IV 5, 商業・貿易	二宮書店
1978	織田武雄編「世界地理4, 南アジア」3, スリランカ, 4, パキスタン	朝倉書店
1978	「日本の生活風土I, II」(山本正三・正井泰夫と共編)1 日本の生活風土—序説—	朝倉書店
1979	青野壽郎他編「日本地誌19, 九州総論・福岡県」福岡県内地域誌I 2, 広域中心都市福岡の成立と発展	二宮書店
1979	「世界の大都市, 上・下」(山本・正井・太田・高橋と共編)第3章1, ロンドン, 第7章, 世界の大都市の類型と本質	大明堂
1979	青野壽郎他編「日本地誌2, 北海道」道内地域誌II 2, 道央新産業都市としての工業の発展	二宮書店
1980	都市形成の地理的基盤	大明堂

## III. その他(地理教育, 学会発表要旨, 旅行記など)

刊行年	題目	発表誌・発行所, 巻数・号数
1937	(発表要旨) 東京市の地価分布	大塚地理学会会報13号
1942	(書評) ゴルドン著・田中一呂訳「世界の屋根」	地理(大塚地理学会)5-2・3
1949~50	地方産業のあり方—産業立地問題—, (1)・(2)	経営新潮 1-1, 2-1
1950	(発表要旨) 農業上より見たる信州の地域区分	地理学評論 23-2・3・4・5
1950	米を食う人と粟を食う人—或る山村の話—	信州大学新聞(教育学部本校)2号
1950	社会科 郷土の研究—しらべ方とその整理—	古今書院
1951	長野県社会科地図帳(小林寛義と共著)	古今書院
1951	(発表要旨) 隔絶山村の近代化	日本地理学会秋季大会要旨
1951	地理学者のヒューマニズム(謄写版)	愛知学芸大地理学会報5号
1952	(発表要旨) 天竜川峡谷部山村(富山村)の社会構造	地理学評論25—別冊2
1953	愛知県「佐久間発電所建設に伴う水没地域実態調査報告」交通通信施設と利用状況, 他地域との社会的接触関係	愛知県知事公室企画課
1953	(発表要旨) 地方中小都市を中心とする都鄙共同社会圏の研究—西三河平野の場合—	地理学評論26—別冊2
1955	渡辺光監修「日本地名事典第2巻」岡崎市・刈谷市・西三河平野など7項目	朝倉書店

刊行年	題 目	発表誌・発行所, 巻数・号数
1955	社会科における「郷土」の意味(タイプ隣写版)	三河社会科教育 5・6号
1955	社会科分割論—主として教員養成の立場から—	愛知学芸大地理学報告特集号
1956	インドを旅して(その1)	愛知学芸大地理学報告 7
1956	国際アジア・アフリカ地理研究協議会の成立(隣写版)	地研協会報 5号
1956	インド・パキスタンの地理学界	人文地理 8-3
1956	インドのひとり旅	月刊社会科創刊号
1956	(発表要旨) 地域構造としての都市圏網—名古屋周辺地域—	東北地理 9巻 臨時増刊号
1956	インド紀行	地理 1-3(古今書院)
1957	(書評) 多田文男・石田竜次郎編「都市と村落の地理」	地理学評論 30-5
1957	(発表要旨) 地域構造としての都市圏網について(国際地理学会議・提出論文)	地理学評論 30-9
1958	(学界展望, 1957年1月~12月) 集落	人文地理 10-1
1958	(座談会記事) 中京地域の問題点	地理 3-11(古今書院)
1959	(展望) 圏構造—シンポジウムとその反省—, 圏構造としての都市圏	人文地理 11-2
1959	(座談会記事) 都市化について	地理 4-5(古今書院)
1959	地域構造論より見た名古屋市の都市交通問題の一考察	中部観光自動車K.K.
1960	学会動向(1959・4~1960・3)—地理学—	村落社会研究会年報 7(時潮社)
1961	都市概念の革命—広域都市圏の諸問題—	三河評論 2-8
1962	(対談) 広域都市とは何か—広域都市と広域行政をめぐって(上)(下)	三河評論 3-6, 7
1962	過大都市の悩みと理想都市	経済往来 14-7
1962	(発表要旨) 地域中心としての地方都市—北海道帯広市—	地理学評論 35-12
1963	行詰る東京を救う道	朝日ジャーナル 5-24
1963	(発表要旨) 中京圏の地域構造	地理学評論 36-12
1967	インドの綿工業—その発展と現状をみる—	時事教養地理版396号(自由書房)
1968	(学会シンポジウム・コメント) 大都市圏の比較研究	地理学評論 41-2
1968	木内信蔵・斑目文雄編「社会科地理教育講座Ⅳ, 日本地誌の教材と指導」東海地方の学習内容と扱い方(山口学と共著)	明治図書出版K.K.
1969	インド紀行—マハール廟と仏蹟めぐり—	時事教養地理版426号(自由書房)
1969	講談社版「日本の文化地理 9, 愛知・岐阜」都市と農村の変貌, 商業の発展と商店街	講談社
1969	(発表要旨) 南アジア後進地域とヨーロッパ先進地域の都市化の比較研究	地理学評論 42-7
1970	都市化現象と教育の諸問題	教育愛知 18-1(愛知県教委)
1970	西パキスタンの一週間	地理月報162号(二宮書店)
1970	(発表要旨) 都市地理学的方法論的展望と反省	地理学評論 43-7
1971	学研「グランド現代百科事典」インド・パキスタン・セイロンの地名の項目	学習研究社
1972	「新訂学習カラー百科 1, 日本の地理」中部地方の交通	学習研究社
1972	「ブリタニカ国際大百科事典第1巻」愛知	TBSブリタニカ社
1973	研究「地理B」(山本正三他と共著)	旺文社
1974	昭和46~48年度科研費総合(A)報告書「環境の破壊と保全に関する地理学的研究」既成市街地の環境悪化	東京教育大・尾留川正平
1975	(座談会記事) 都市とは何か—その発生と今日の問題を探る—	トレードピア 53-2 (日商岩井K.K.)
1975	(発表要旨) 岡崎市における都心再開発とその効果(杉村・高阪と共同)	地理学評論 48-3
1975	後生おそるべし—近況報告—	愛知教育大地理学報告44

刊行年	題 目	発表誌・発行所, 巻数・号数
1975	(学会シンポジウム) 地理学における計量的手法	地理学評論 48-9
1975	「からたち」田中啓爾先生の人物評と村上先生	村上節太郎先生退官記念事業会
1976	昭和49・50年度科研費総合(A)報告書「巨大都市化に伴う空間生態の変容に関する研究」新潟県下の工業都市群の形成	筑波大・山本正三
1976	学習図鑑 日本の地理 I, II (山本正三と共同監修)	旺文社
1977	終刊の辞	東京教育大地理学研究報告21
1978	図説学習 日本の地理①～⑧ (山本・朝倉・石田と共同監修)	旺文社
1978	(紙碑) 尾留川正平先生を悼む	新地理 25-4
1978	昭和51・52年度科研費総合(A)報告書「地方都市の成立および発展の地域的基盤に関する研究」	筑波大・高野史男
1979	新研究「地理B」(山本正三他と共著)	旺文社